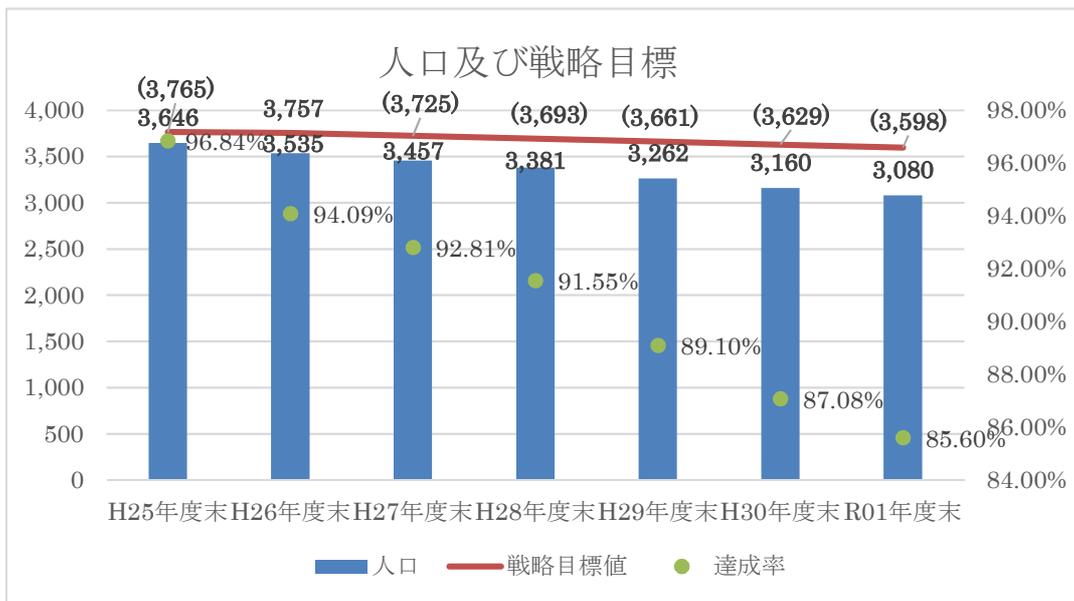
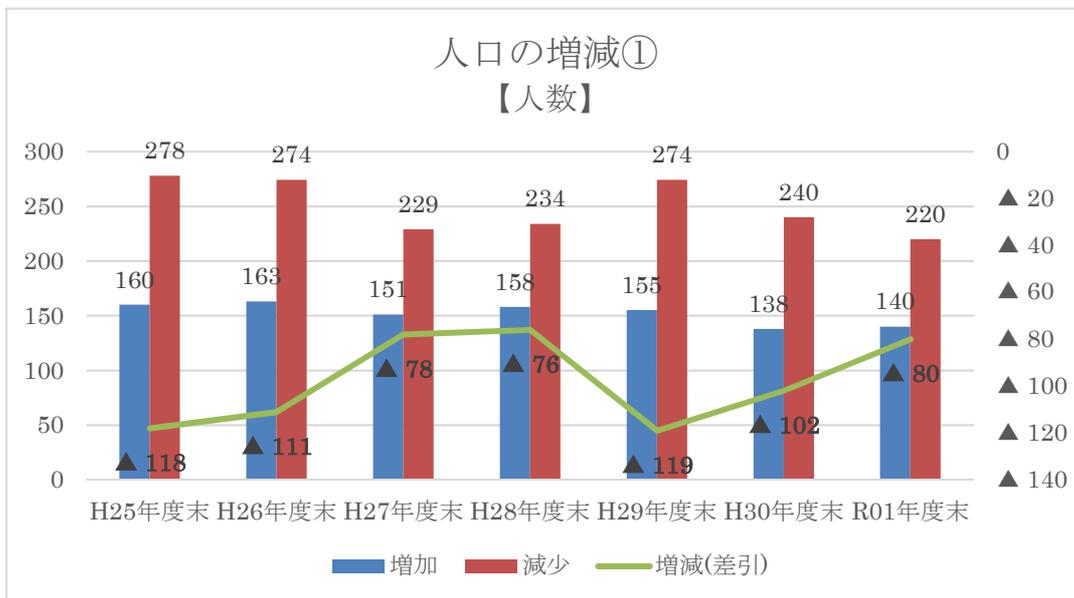


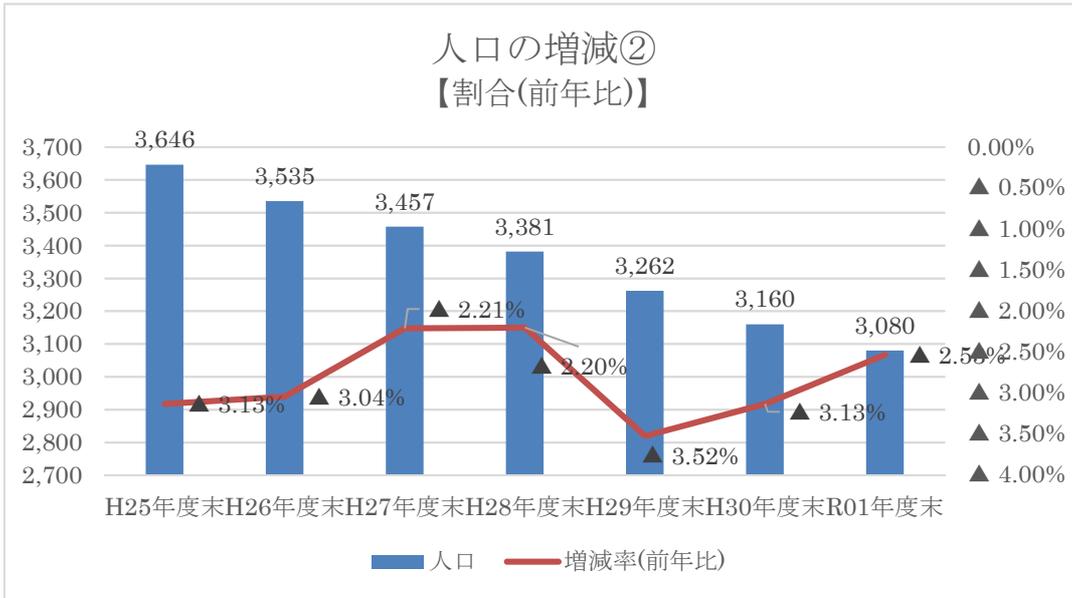
## 本町の人口の推移について



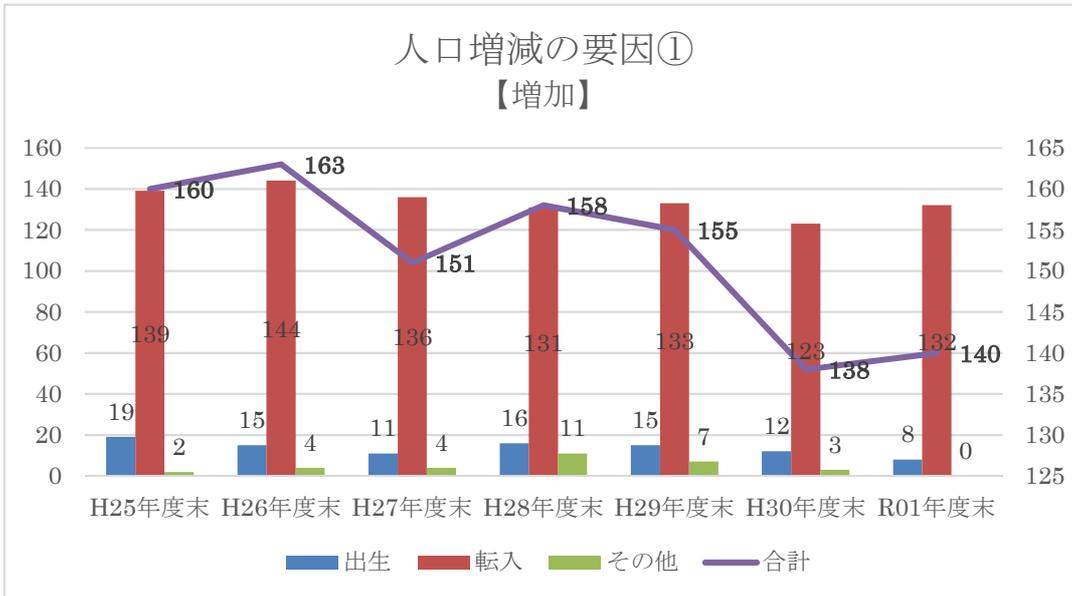
- 人口減少に歯止めがかかっておらず、戦略目標値と実際の人口の乖離も大きくなっている。



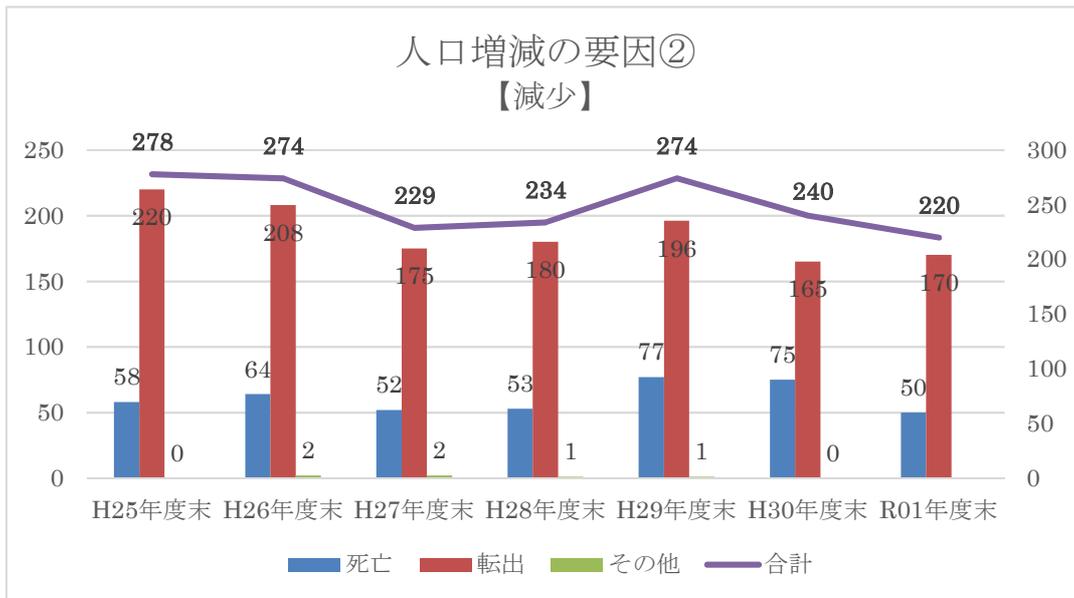
- 出生と転入を合わせた増加を死亡と転出を合わせた減少が恒常的に上回っている。
- 増加と減少の傾向については、一時的な増減はあるものの、減少がほぼ横ばいに近い状態となっており、減少傾向が継続している。



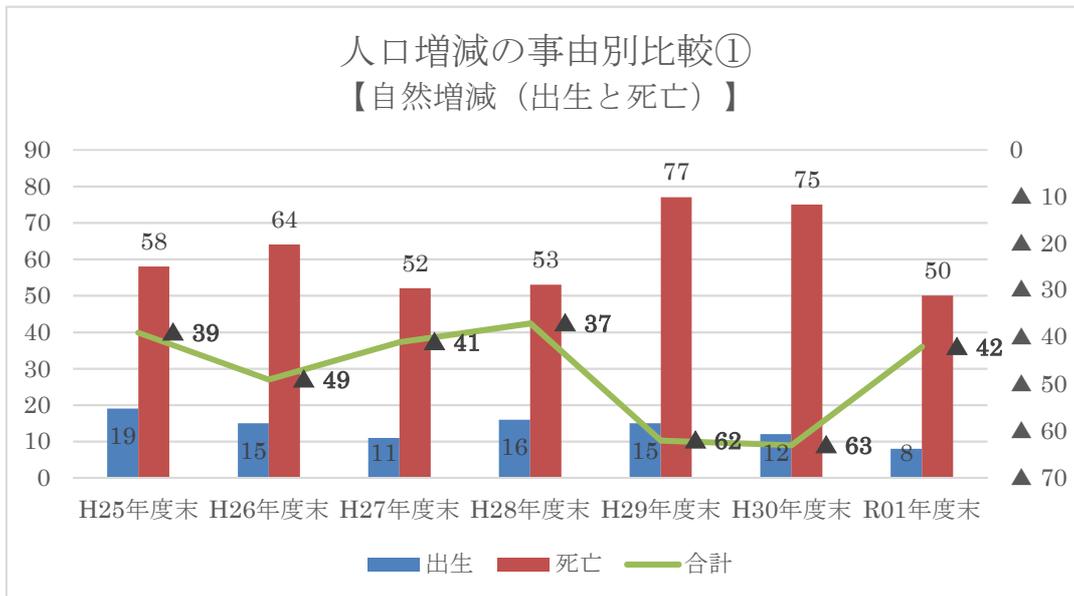
- ・ 減少率も右下がりの傾向にあり、人口減少の速度にも歯止めがかかっているとは言えない。



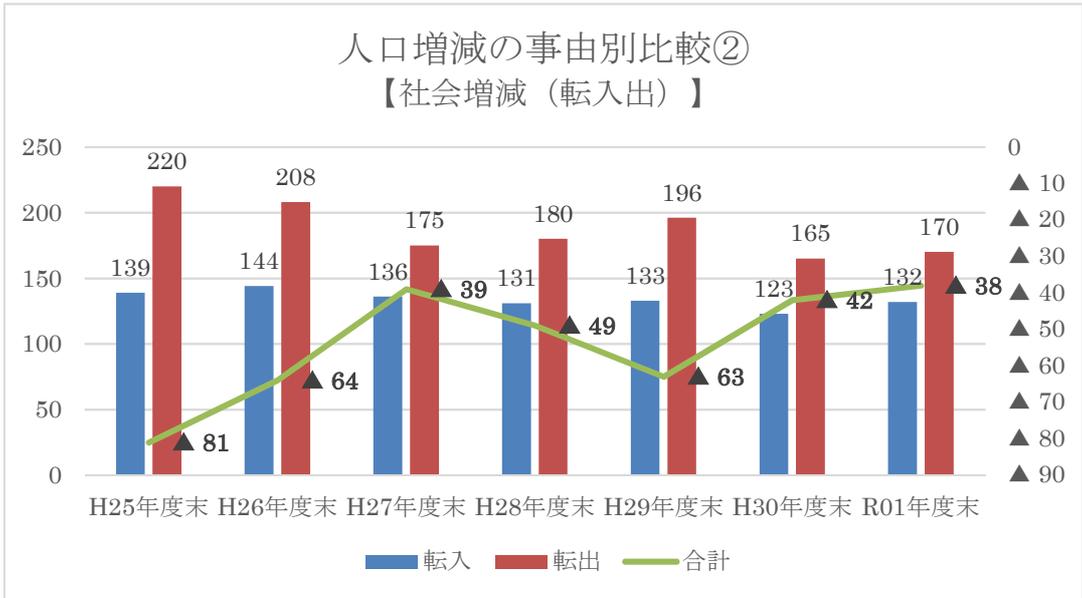
- ・ 人口の増加は、出生と転入ともに減少傾向となっている。



- 人口の減少は、横ばい傾向となっており、人口規模が縮小している中であって、減少率は増加している。



- 人口減少に伴う出生数の減少と高齢化率の上昇に伴う死亡数の増加により、自然増減による減少傾向は続いている。



- 社会情勢による影響も大きいですが、人口規模は縮小しているものの、一定程度の転入・転出がある。全体傾向としては、やや右上がりの状態であり社会減の改善傾向がみられる。